

葛川小中学校だより

葛川小・中学校 学校だより 令和4年 2月号 在籍児童・生徒数 38名 2月28日発行

KCLプロジェクト発表会 2/3

葛川・久多協同推進 つなげる会



2月3日(木)に、小中で取り組んでいるKCLプロジェクト(Know:知ってもらい、Come:遊びに来てもらい、Live:住んでもらう)の発表会を実施しました。総合的な学習の時間を軸とした活動の成果発表の場として、また、他学年の取組を相互に理解し、地域の方から意見をいただく場として毎年設定しています。葛川・久多協同推進つなげる会は、葛川学区自治連合会、久多自治振興会、葛川小中PTA、葛川小中学校の4団体で構成されていて、KCLプロジェクトを支援する団体です。各学年からの企画を発表し、アドバイスをもらい、改善を加えることをねらいとしています。

前半は、各学年の取組内容と成果を発表し、つなげる会理事による講評をいただきました。子どもたちが主体的に計画した内容を実行に移し、それぞれに大きな成果を上げました。後半は小6から中2までが参加して、次年度の計画発表、今年度の会計報告と次年度の予算要求を行いました。理事の方からは、多くの貴重な意見をいただきました。



KCLプロジェクトQRコード

KCLプロジェクトは、子どもたちの主体性を大事にし、自分たちで企画し実行することを目指しています。数年かかる取組でも可能です。

中学生読み聞かせ 2/15



2月15日(火)に、中学生が小学生みんなに、本の読み聞かせを行いました。絵本を拡大して、読み聞かせしてくれました。中学生は小学生のために、ゆっくりと読んだり、気持ちを込めて読んだりするなど読み方がとても分かりやすいものでした。小学生は、中学生の読み聞かせを食い入るように聞いていました。

小学校 スキー教室 2/8,18



1月の積雪が十分でなく、葛川少年自然の家の雪不足で実施が危ぶまれていましたが、直前にどっさり雪が降り、みんなが楽しみにしていたスキー教室を2回実施することができました。自然の家の芝生広場には30cm以上の雪が積もり、絶好のコンディションでした。

全員で準備体操をした後、転び方や起き方、滑り方や止まり方を教えてもらいました。次にグループにわかれて斜面を滑る練習をしました。最初は、うまく止まらずに転んでしまったり、思わぬ方向に滑ったりして戸惑う姿もみられましたが、時間が経つにつれて「もう一回滑りたい」とチャレンジする姿がみられました。たくさんの積雪があり、自然の家のスロープで思う存分スキーを楽しむことができました。



3・4月の主な行事

- 3/8日(火) ○中：京都府立高校中期選抜入試
- 9日(水) ○中：県立一般選抜入試
○中：2年実力テスト
- 10日(木) ○中：県立一般選抜入試(実技)
- 11日(金) ○中：卒業旅行
- 15日(火) ○中：卒業証書授与式
小中給食なし(午前中授業)
- 17日(木) 給食終了
- 18日(金) ○小：卒業証書授与式
- 24日(木) 修了式、3学期終業式
- 25日(金) 春休み

- 4/7日(木) 入学式準備
- 8日(金) 新任式・始業式・入学式
- 11日(月) ○中：新入生を迎える会
- 12日(火) 給食開始
- 19日(火) 全国学力学習状況調査(小6、中3)
- 22日(金) 学習参観、○中：部活保護者会
- 27日(水) 家庭訪問
- 28日(木) 家庭訪問

(※予定が変更になる場合があります。)

中2 KCL ガチャ設置

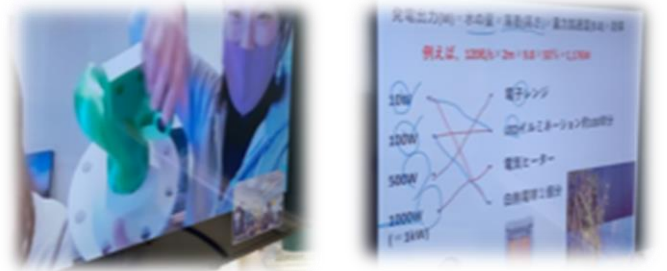


小学5年生から、「葛川・久多の自然ガチャ」(カプセルトイ)に挑戦してきた中2のKCLですが、カプセルの中に入れるスタンプやストラップに工夫を凝らし、資金調達のためクラウドファンディングに生徒自らが取り組み、とうとう1月31日(月)に、道の駅「米プラザ」に設置してもらいました。読売テレビの特別番組で取り上げられ、ジャングルポケットというお笑い芸人の直筆のコメントが入っているプレミア感たっぷりのガチャ100個は、2月中旬には、もう残り少なくなっていました。この後、中2はどうするのでしょうか。目が離せません。

中1 KCL 魅力ビデオ作り



中学1年生は、「葛川の魅力ビデオ作り」に取り組んでいます。ビデオ制作の専門家のご指導のもと、11月には動画撮影、12月にはリモートで動画編集、2月にはリモートでナレーションや感想を取り扱いました。いよいよ完成です。3月には「大津市公式YouTubeチャンネル」にアップされる予定です。



また、「小型水力発電所」については、11月の江賀谷への現地調査の後、1月にはリモート会議にて、葛川の電気の歴史や発電する機械、できた電気を何に使うかについて話し合いを行いました。水力発電については魅力がいっぱいつまっています。

小6 KCL メイプルシュガー



小学6年生は、昨年度より「メイプルシロップ」について、「葛川の名産として商品開発できないか」と活動を続けています。学校林にあるウリハダカエデの樹木その他、葛川に自生するカエデの木から樹液を採取し、鍋で煮詰めてシュガーにしました。冬の季節、樹木に取り付けたペットボトルは、樹液で満タンになり、何リットルも樹液を煮詰めてシュガーができました。保存方法、商品開発にはまだまだ研究が必要ですが、このメイプルシュガーが何に生まれかわるのか、今後が楽しみです。